

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	令和5年7月31日
京田辺市興戸犬伏18-1	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 京田辺市上下水道部 京田辺市公営企業管理者職務代理者上下水道部長 高田 太
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	京田辺市環境マネジメントマニュアル（KESステップ2）
適 用 範 囲	上下水道部事務所・薪浄水場
導 入 年 月 日	平成20年9月1日
認 証 番 号	KES2-0583
基 本 方 針	1. 本市上下水道部の行政サービス及び事務事業に関わる環境影響を常に認識し、 環境汚染の予防を推進すると共に、環境マネジメント活動の継続的改善を図る 2. 環境関連の要求事項を遵守する 3. 環境管理重点テーマとして（1）環境行政サービスの推進（2）エネルギー使用 量を削減（3）コピー用紙の使用量削減 などに取り組む
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための 目標（以下「目標」という。）	省エネルギー 電気使用量…年1%削減 ガス使用量…年1%削減 省資源 紙使用量…年1%削減
目標を達成するための取組の内容	省エネルギー 電気使用量削減：不必要な照明の消灯、電気機器の適正使用、空調温度の 適温設定など適正管理、省エネルギー機器の選択 ガス使用量削減：空調温度の適温設定など適正管理、空調機器の効率化、 給湯の適正使用 省資源 紙使用量削減：電子メール等によるペーパーレス化、資料や書類の簡素化、 両面印刷、縮小印刷・縮小コピー、使用済用紙の有効利用
目標を達成するための取組の進捗状況	上記取組みの内容につき当初予定通り進めている
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対 する評価	当初計画どおりに取り組むことができている。
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の順守状況について年に1回確認を行っている。 順守の状況を保っている。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価・見直しの必要性については、原則として年1回検討している。 平成22年度は、当規格「ステップ1」から「ステップ2」へステップ アップを図った。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。